

生育目安・目標	適正な 栽植密度	作型	10a苗立本数	収量構成 のめやす	作型	m <sup>2</sup> 当たり株数	1株当たり莢数	m <sup>2</sup> 当たり莢数	百粒重	目標収量																																																												
		単作	10,000本		単作	10株	50莢	500莢	34g	300kg/10a																																																												
		麦跡	14,000本	麦跡	14株	40莢	560莢	30g																																																														
時期	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月																																																			
作業名	排水対策	耕起前除草	耕起・施肥	種子準備	播種	出芽前除草剤散布	中耕培土	中耕培土	病害虫防除①	開花期	病害虫防除②	病害虫防除③	病害虫防除④	雑草除去!!	コンバイン収穫	土づくり																																																						
	★周囲明渠 ★弾丸暗渠 ★耕起前除草	★種子消毒の徹底 ★鳥害対策の実施 ★除草剤散布の徹底	★除草剤の希釈水量を確認し、散布する (散布水量が少なすぎると効果が劣る)	【第1回目】 ★子葉節まで	【第2回目】 ★初生葉節まで 培土高15cm以下	★必要により畦間除草剤散布 ★明渠等の点検・整備で湿害回避	★適期・適量散布を厳守 ★ほ場周辺へのドリフト防止のため液剤対応	★開花期～粒肥大期は多くの水が必要	★開花期後は暗渠栓を閉め土壤水分を保つ(雨が降ったときのみ開ける) → 状況によっては畦間かん水をする	★収穫の晩限：成熟期後15～18日頃まで ★刈取時間帯：11時～17時頃までの5～6時間																																																												
作業のポイント	【排水対策】	【土壌改良・基肥】(10a当たり) ※地力により増減する			【追肥】(10a当たり)			【種子準備】			【除草剤散布】			【病害虫防除】			【刈取】																																																					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>消雪後、出来る限り早期にほ場の排水対策を実施する</li> <li>ほ場周囲の明渠(排水路につなげる)・弾丸暗渠</li> <li>ほ場の団地化、耕起前除草剤の散布</li> </ul> <p>ポイント…降雨後、24時間以内に地表水を排除する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>有機物の投入(ケイフン等)</li> <li>酸度矯正 マグクリン 60kg</li> <li>基肥 ワンタッチ大豆(緩効性肥料) 40～50kg</li> <li>国産化成肥料 14-14-14 12～24kg</li> <li>有機入り大豆配合2号 20～40kg</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>湿害による黄化や生育不良などが見られた場合は、速効性肥料により培土時または開花期に追肥する</li> <li>地力の低いほ場や連作ほ場は、しわ粒の発生軽減と増収のため、緩効性肥料により2回目培土時に追肥する(ただし、基肥に緩効性肥料を施用した場合は重複施用しない)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ルートビーズ種子塗沫処理 → 根粒菌が働くまでのスターター肥料(種子1kg:8ml使用)★クルーザー前に処理</li> </ul>	<p>【中耕・培土】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1回目 播種20～25日後</li> <li>2回目 1回目の2週間後</li> <li>畝がM字型にならないよう注意する</li> <li>開花期始めまでに終了する</li> </ul>	<p>【除草剤散布】周辺作物に飛散しないように注意する! (令和6年3月31日現在 於A1農業総覧2024 確認済)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>薬剤名</th> <th>薬剤量(10a)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">耕起前 播種前</td> <td>ラウドアップマックスロード</td> <td>200～500ml</td> <td>水量 50～100ℓ(耕起前または出芽前まで)</td> </tr> <tr> <td>タッチグウィQ</td> <td>250～500ml</td> <td>水量 25～100ℓ(耕起または播種7日前まで)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">播種後</td> <td>覆土直後</td> <td>クリアン細粒剤F</td> <td>4～5kg 一年生雑草</td> </tr> <tr> <td>出芽前</td> <td>クリアン乳剤</td> <td>500～800ml 一年生雑草 水量 70～100ℓ</td> </tr> <tr> <td>出芽前～生育期</td> <td>プロルプス乳剤</td> <td>400～600ml 一年生雑草 水量 70～150ℓ</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">雑草生育期</td> <td>全面畦間処理</td> <td>パワーガイ液剤</td> <td>200～300ml 一年生雑草 水量 100ℓ(雑草発生前期～2葉期 但し収穫30日前まで)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">畦間処理</td> <td>ポルトアブル</td> <td>200～300ml 一年生イネ科雑草 水量 25～100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回</td> </tr> <tr> <td>ワザイP乳剤</td> <td>75～100ml 一年生イネ科雑草 水量 25～100ℓ(雑草生育期～収穫60日前まで)1回</td> </tr> <tr> <td>大豆バサリ液剤</td> <td>100～150ml 一年生雑草(イネ科除く)水量 100ℓ 開花期前まで(収穫45日前まで)1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">土壌</td> <td>ラウドアップマックスロード</td> <td>200～500ml 一年生雑草 水量 50～100ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内</td> </tr> <tr> <td>タッチグウィQ</td> <td>250～500ml 一年生雑草 水量 25～50ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内</td> </tr> <tr> <td>ザカ液剤</td> <td>300～500ml 一年生雑草 水量 100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで)3回以内</td> </tr> <tr> <td></td> <td>バスタ液剤</td> <td>300～500ml 一年生雑草 水量 100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで)3回以内</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダイソザル</td> <td>100～200ml 一年生雑草 水量 100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回以内</td> </tr> </tbody> </table>	時期	薬剤名	薬剤量(10a)	備考	耕起前 播種前	ラウドアップマックスロード	200～500ml	水量 50～100ℓ(耕起前または出芽前まで)	タッチグウィQ	250～500ml	水量 25～100ℓ(耕起または播種7日前まで)	播種後	覆土直後	クリアン細粒剤F	4～5kg 一年生雑草	出芽前	クリアン乳剤	500～800ml 一年生雑草 水量 70～100ℓ	出芽前～生育期	プロルプス乳剤	400～600ml 一年生雑草 水量 70～150ℓ	雑草生育期	全面畦間処理	パワーガイ液剤	200～300ml 一年生雑草 水量 100ℓ(雑草発生前期～2葉期 但し収穫30日前まで)	畦間処理	ポルトアブル	200～300ml 一年生イネ科雑草 水量 25～100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回	ワザイP乳剤	75～100ml 一年生イネ科雑草 水量 25～100ℓ(雑草生育期～収穫60日前まで)1回	大豆バサリ液剤	100～150ml 一年生雑草(イネ科除く)水量 100ℓ 開花期前まで(収穫45日前まで)1回	土壌	ラウドアップマックスロード	200～500ml 一年生雑草 水量 50～100ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内	タッチグウィQ	250～500ml 一年生雑草 水量 25～50ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内	ザカ液剤	300～500ml 一年生雑草 水量 100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで)3回以内		バスタ液剤	300～500ml 一年生雑草 水量 100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで)3回以内		ダイソザル	100～200ml 一年生雑草 水量 100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回以内	<p>【病害虫防除】周辺作物等に飛散しないように注意する!</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>時期</th> <th>対象病害虫</th> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">基幹防除①・②</td> <td rowspan="2">7月第2半旬～8月第1半旬 ※前年多発ほ場は7月の発生状況を要観察</td> <td>ウコンノメイガ</td> <td>プレバソンフロアブル5</td> </tr> <tr> <td>アブラムシ</td> <td>スミチオン乳剤</td> </tr> <tr> <td>基幹防除③</td> <td>8月20日～25日頃 (開花期4週間後頃)</td> <td>紫斑病 子実害虫</td> <td>地上防除 アミスター20フロアブル トレボン乳剤 ラジヘリ アミスタートレボンSE</td> </tr> <tr> <td>基幹防除④</td> <td>8月第5半旬～9月第1半旬</td> <td>マメシクイガ等</td> <td>プレバソンフロアブル5 アディオン乳剤</td> </tr> </tbody> </table> <p>ポイント…開花期や病害虫の発生状況を把握し適期防除 → 薬剤が株元までかかるように丁寧に散布する</p>	区分	時期	対象病害虫	薬剤名	基幹防除①・②	7月第2半旬～8月第1半旬 ※前年多発ほ場は7月の発生状況を要観察	ウコンノメイガ	プレバソンフロアブル5	アブラムシ	スミチオン乳剤	基幹防除③	8月20日～25日頃 (開花期4週間後頃)	紫斑病 子実害虫	地上防除 アミスター20フロアブル トレボン乳剤 ラジヘリ アミスタートレボンSE	基幹防除④	8月第5半旬～9月第1半旬	マメシクイガ等	プレバソンフロアブル5 アディオン乳剤
時期	薬剤名	薬剤量(10a)	備考																																																																			
耕起前 播種前	ラウドアップマックスロード	200～500ml	水量 50～100ℓ(耕起前または出芽前まで)																																																																			
	タッチグウィQ	250～500ml	水量 25～100ℓ(耕起または播種7日前まで)																																																																			
播種後	覆土直後	クリアン細粒剤F	4～5kg 一年生雑草																																																																			
	出芽前	クリアン乳剤	500～800ml 一年生雑草 水量 70～100ℓ																																																																			
	出芽前～生育期	プロルプス乳剤	400～600ml 一年生雑草 水量 70～150ℓ																																																																			
雑草生育期	全面畦間処理	パワーガイ液剤	200～300ml 一年生雑草 水量 100ℓ(雑草発生前期～2葉期 但し収穫30日前まで)																																																																			
	畦間処理	ポルトアブル	200～300ml 一年生イネ科雑草 水量 25～100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回																																																																			
		ワザイP乳剤	75～100ml 一年生イネ科雑草 水量 25～100ℓ(雑草生育期～収穫60日前まで)1回																																																																			
		大豆バサリ液剤	100～150ml 一年生雑草(イネ科除く)水量 100ℓ 開花期前まで(収穫45日前まで)1回																																																																			
	土壌	ラウドアップマックスロード	200～500ml 一年生雑草 水量 50～100ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内																																																																			
		タッチグウィQ	250～500ml 一年生雑草 水量 25～50ℓ(雑草生育期～収穫前日まで)2回以内																																																																			
		ザカ液剤	300～500ml 一年生雑草 水量 100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで)3回以内																																																																			
	バスタ液剤	300～500ml 一年生雑草 水量 100～150ℓ(雑草生育期～収穫28日前まで)3回以内																																																																				
	ダイソザル	100～200ml 一年生雑草 水量 100ℓ(雑草生育期～収穫30日前まで)1回以内																																																																				
区分	時期	対象病害虫	薬剤名																																																																			
基幹防除①・②	7月第2半旬～8月第1半旬 ※前年多発ほ場は7月の発生状況を要観察	ウコンノメイガ	プレバソンフロアブル5																																																																			
		アブラムシ	スミチオン乳剤																																																																			
基幹防除③	8月20日～25日頃 (開花期4週間後頃)	紫斑病 子実害虫	地上防除 アミスター20フロアブル トレボン乳剤 ラジヘリ アミスタートレボンSE																																																																			
基幹防除④	8月第5半旬～9月第1半旬	マメシクイガ等	プレバソンフロアブル5 アディオン乳剤																																																																			

※ 農薬の使用に当たっては、最新の登録内容を確認の上、適正・安全に使用して下さい。